

街路樹や公園樹の管理に関する意識調査

西宮市市政モニターの皆様を対象に2024年1月に街路樹や公園樹の管理についての調査を実施し、ご意見をお聞きしました。ご回答して頂きましたモニターの皆様には、厚くお礼申し上げます。

■有効回答率：73.8%（有効回答者数 312人）

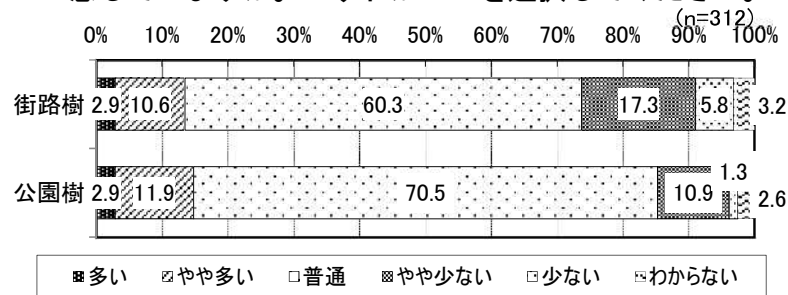
■有効回答者の構成割合について

男性：45.5%、女性：53.8%、その他：0.6%

10歳代：0.3%、20歳代：8.0%、30歳代：17.0%、40歳代：20.8%、50歳代：25.0%、60歳代：15.7%、70歳代：8.3%、80歳以上：4.8%

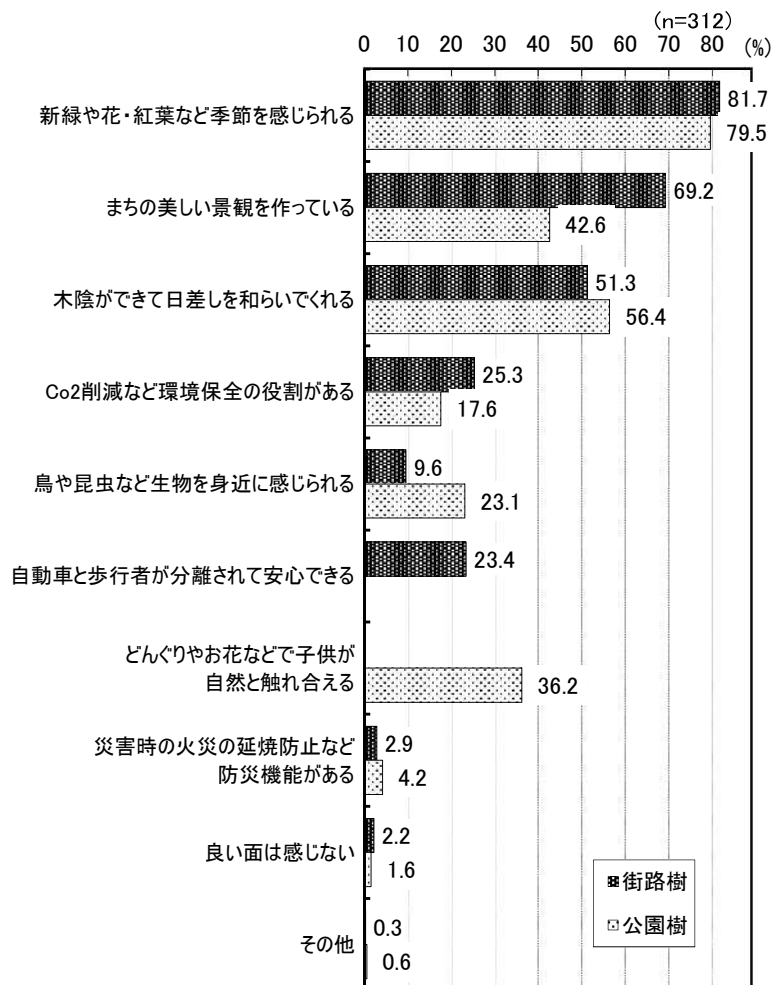
街路樹や公園樹の管理について

問 あなたは市内の街路樹・公園樹の量についてどのように感じていますか。いずれか1つを選択してください。



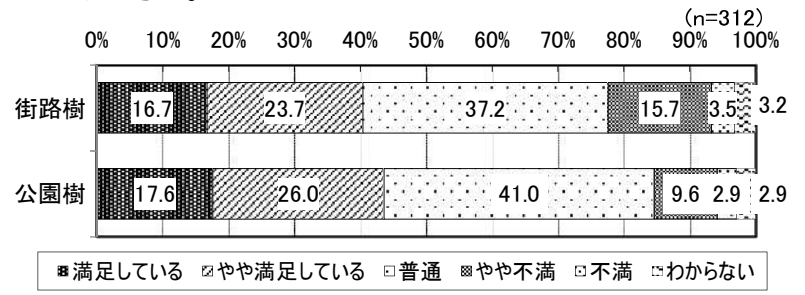
街路樹・公園樹の量について、「普通」が最も多く、街路樹では60.3%、公園樹では70.5%となっていますが、街路樹では「やや少ない」「少ない」が多くなっています。

問 あなたは街路樹・公園樹にどのような良い面を感じていますか。3個まで選択可能です。



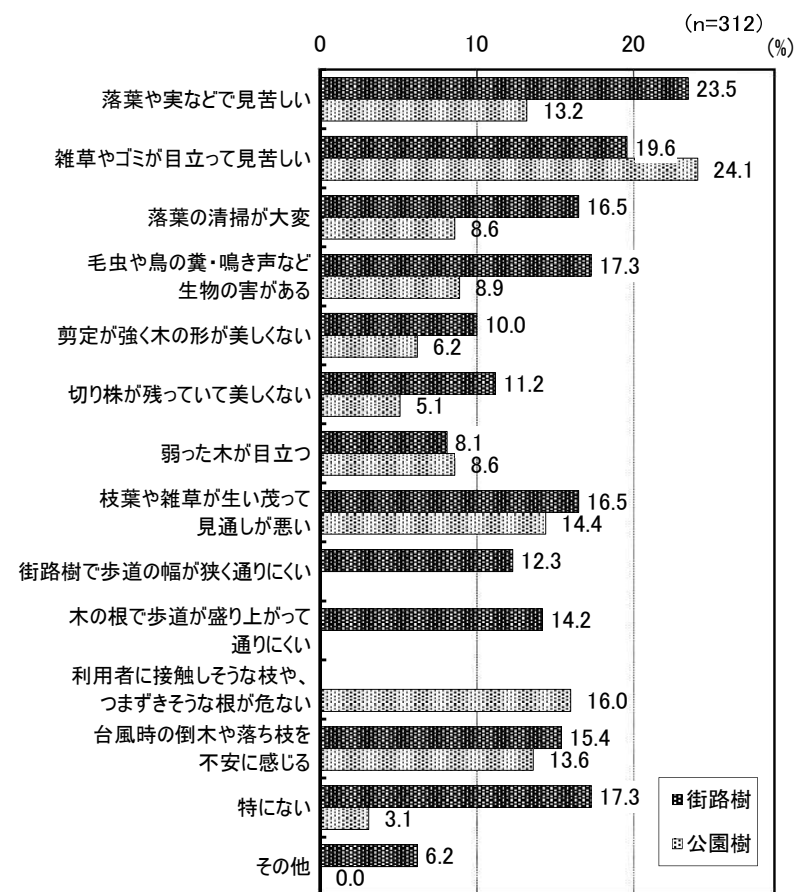
街路樹・公園樹の良い面について、「新緑や花・紅葉など季節を感じられる」が最も多く、街路樹で81.7%、公園樹では79.5%となっています。

問 市では街路樹・公園の緑について、除草や低木の刈込、高木の剪定などの管理を行っています。管理状態についてどのように感じていますか。いずれか1つを選択してください。



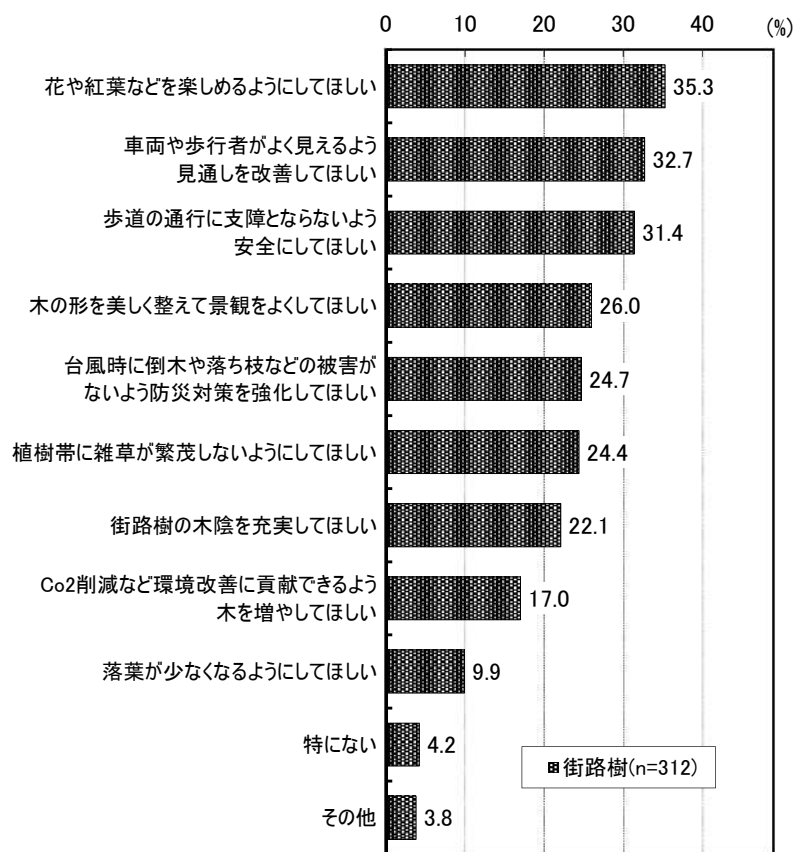
街路樹・公園樹の管理状態について、「普通」が最も多く、街路樹では37.2%、公園樹では41.0%となっていますが、街路樹・公園樹ともに「満足している」「やや満足している」の合計が4割を超えています。

問 あなたは街路樹・公園樹の維持管理について、不満に感じていることは何ですか。3個まで選択可能です。



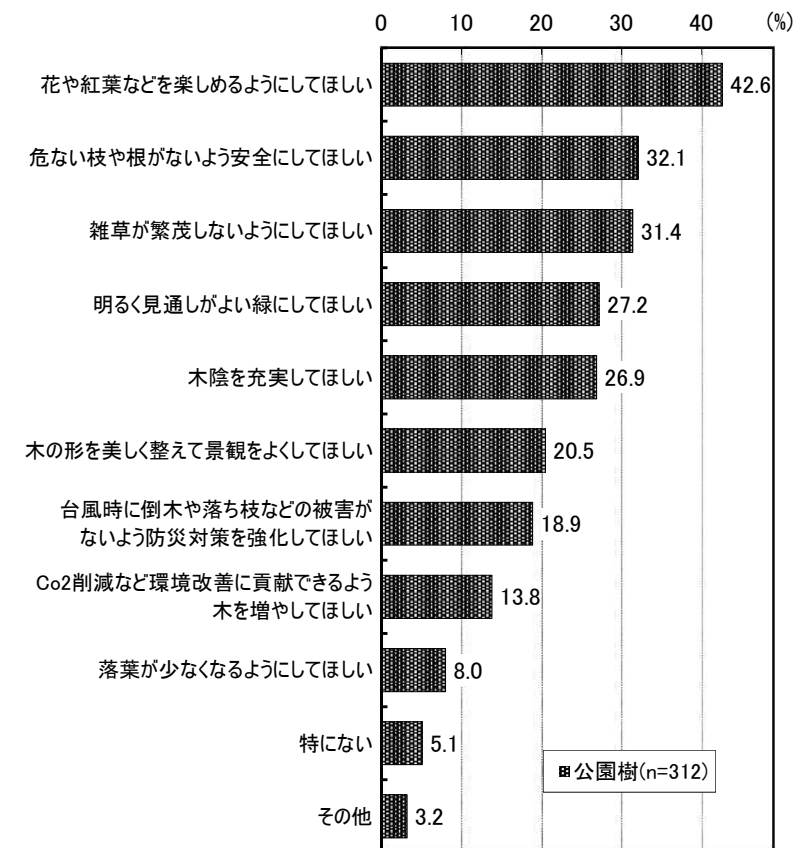
街路樹・公園樹の維持管理の不満について、街路樹では「落葉や実などで見苦しい」が23.5%と最も多く、次いで「雑草やゴミが目立って見苦しい」が19.6%などとなっています。公園樹では「雑草やゴミが目立って見苦しい」が24.1%と最も多く、次いで「利用者に接触しそうな枝や、つまずきそうな根が危ない」が16.0%などとなっています。

問 今後、街路樹の維持管理で、どのようなことを重点的に取り組んでほしいと感じますか。3個まで選択可能です。



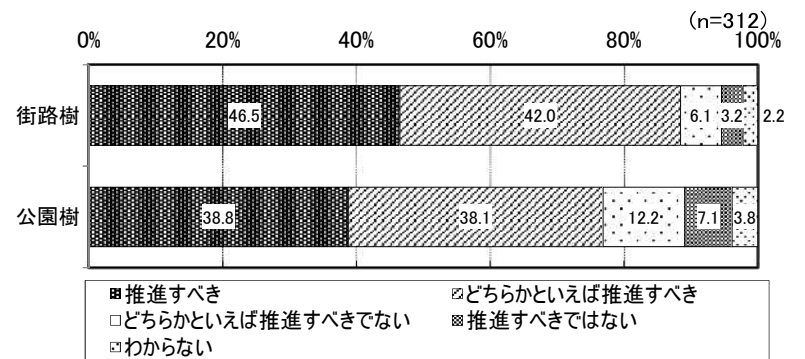
街路樹の維持管理で重点的に取り組んでほしいことについて、「花や紅葉などを楽しめるようにしてほしい」が35.3%と最も多く、次いで「車両や歩行者がよく見えるよう見通しを改善してほしい」が32.7%などとなっています。

問 今後、公園樹の維持管理で、どのようなことを重点的に取り組んでほしいと感じますか。3個まで選択可能です。



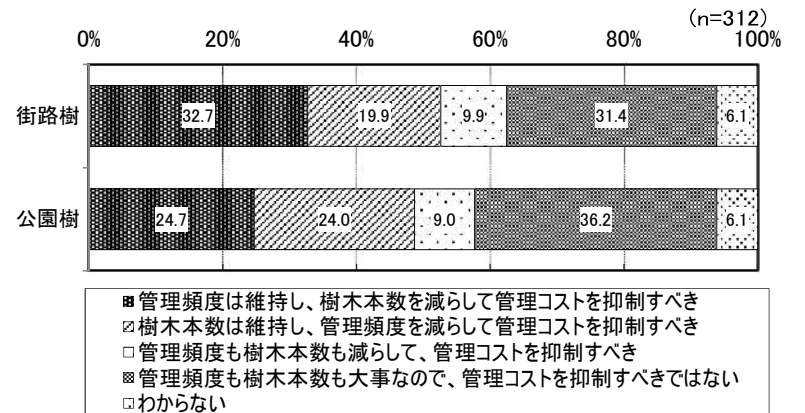
公園樹の維持管理で重点的に取り組んでほしいことについて、「花や紅葉などを楽しめるようにしてほしい」が42.6%と最も多く、次いで「危ない枝や根がないよう安全にほしい」が32.1%などとなっています。

問 市では、樹木が大きくなって、見通し不良など危険性が高い場所では樹木を撤去、また過密な場所では間引き伐採を行うなど、安全のために樹木を減らす取り組みが必要と考えています。街路樹と公園樹それぞれ、あなたはどのように感じますか。



安全のために樹木を減らす取り組みについて、街路樹では「推進すべき」「どちらかといえば推進すべき」を合計すると、88.5%が必要だと答えています。また、公園樹では76.9%が必要だと答えています。

問 市では、樹木が大きくなると、本数が増えなくても管理コストが増加するため、樹木本数や管理頻度（除草や剪定など）の見直しによる管理コスト抑制の取り組みが必要と考えています。街路樹と公園樹それぞれについて、あなたの考え方に近いものを教えてください。



管理コスト抑制の取り組みについて、街路樹では「管理頻度は維持し、樹木本数を減らして管理コストを抑制すべき」が32.7%と最も多くなっています。公園樹では「管理頻度も樹木本数も大事なので、管理コストを抑制すべきではない」が36.2%と最も多くなっています。

※各選択肢の構成比(%)は小数点第2位以下を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。また、「複数選択可」と表記された設問は選択肢の構成比(%)の合計が100%を超える場合があります。